

# 憲法を破壊する「集団的自衛権」行使容認反対！ 一人ひとりが尊重される、平和な社会をつくろう！

## 戦争をさせない1000人委員会

101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3階

<http://anti-war.info> mail:info@anti-war.info

tel: 03-3526-2920 fax: 03-3526-2921

安倍政権は、昨年12月、多くの人々の大きな反対の声をねじ伏せ、憲法の原則である「国民主権」や「基本的人権」を侵害する「特定秘密保護法」を強行採決・成立させました。さらに、今度はもうひとつの原則「平和主義」を規定した憲法9条を空文化する「解釈改憲」による「集団的自衛権」行使容認へと踏み込もうとしています。このままでは、日本は、「地球の裏側」まで場所を問わず、戦争をする国となります。

私たち「戦争をさせない1000人委員会」は、戦争への道を突き進む政府の暴走を阻止し、一人ひとりの平和に生きる権利を守りぬくために、全国的な運動を展開していきます。そのためには、皆様のご支援・ご協力が不可欠です。

現在の危機的状況を打ち破るために、皆さんが「戦争をさせない」ひとりとして、とりくみを始めていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

### <「戦争をさせない1000人委員会」呼びかけ人から>



鎌田慧さん（ルポライター）

「戦争をさせない1000人委員会」は、単に1000人だけでやるということではなく、全国各地に「1000人委員会」の組織をつくってほしいのです。それが10個あれば1万人、1000個あったら100万人というふうに、ネットワークが大きくなっていく、そういうイメージで考えていただきたい。

ネットワークを広げ、絶対に戦争をさせないという決意をしまいたい。



落合恵子さん（作家）

私がこの国に願うことは、いま安倍政権が向かおうとしていることではなくて、平和に貢献してほしいということです。

武器製造ができる国、武器輸出ができる国、原発輸出ができる国ではなく、永遠に子どもが徴兵されない国であることを望みますし、望んでいるだけでは仕方がないので、可能な限り自分ができる行動を起こして行こうと思います。



大江健三郎さん（作家）

「私には生き直すことはできない。しかし／私らには生き直すことができる」。

私はもう老年です。私は生き直すことはできない。しかし、あなた方は、生き方を変えることができる。あなた方とともに、私も、自分の生き方を変えることができるという希望を持つことができる。そして、平和憲法を持ち堪えて、明日の生き方をつくりだそうというのが私の希望です。

私たちとともに「戦争をさせない1000人委員会」運動にとりくんでください



## 「戦争をさせない1000人委員会」アピール

いま、日本はいままでとまったくちがった国に姿をかえようとしています。わたしたちが願い、誓ってきた、人間と人間が殺し合う戦争はもう絶対にしたくない、国際的な紛争は粘り強く話し合いで解決する、という人類普遍の理想を、安倍政権は、なんの痛みも感じることなく捨て去ろうとしています。

東洋の海に浮かぶ島国は、かつて無謀な政府のもとで背伸びをして隣国を侵略し、さらに世界を相手にして戦い、他国で2000万人以上、自国で310万人とも言われる尊い人命を奪い、深く人間の尊厳を傷つけました。

わたしたちの軍隊が行った侵略戦争は、沖縄戦をはじめ東京、大阪など各都市への空爆とヒロシマ、ナガサキへの原爆投下をもたらした、その傷跡は戦後69年たつてなお、いまだ癒えていません。

焼け跡の中から生まれた「日本国憲法」は、このような過ちを二度と繰り返さない、という心からの誓いによる平和主義を基調としています。この69年間、日本は一度も戦火を交えることなく、武器によって殺しも殺されもせず、世界に平和を訴え続けてこられたのも、この平和憲法が世界で支持されてきたからでした。

ところが、いま、政府は愚かにも、人類の英知というべき平和憲法を廃棄し、「国防軍」を創設することを公然と語りはじめました。そして、「戦争のできる国」をめざして、これまで憲法違反としてきた「集団的自衛権」行使の合憲化をはかろうとしています。そのため内閣法制局長官を交代させ、さらに、アメリカに倣った「国家安全保障会議」（日本版NSC）を創設し、ろくに国会で審議をしないまま、秘密国家とすべく重罰を科す「特定秘密保護法」制定を強行しました。また、沖縄の犠牲を解消することなく名護市辺野古への新基地建設も強行しようとしています。

そして、消費税増税を尻目に防衛予算を増強し、本格的な戦争準備のために、南西地域の防衛体制の強化と水陸機動団の創設、航続距離の長いオスプレイや空中給油機、水陸両用戦車、無人偵察機などの導入を図っています。そればかりか、「武器輸出」を拡大させようとしています。

このように、戦争のための準備がすすめられています。昨年暮の安倍首相の抜き打ち的な靖国参拝は、政教分離の違反であるばかりでなく、自衛隊員の「戦死」を想定したものとも言えます。また、原発政策の基となる原子力基本法にも、宇宙開発政策の方針を定める宇宙基本法にも、「安全保障に資する」という文言が盛り込まれました。

ハードとソフトの両面からの戦争体制が整備されていることに、わたしたちは深い疑念と懸念を抱き、いまここで、未来を平和であり続けたいと願う人びととともに、あらゆる行動を起こすことを呼びかけます。

平和のうちに生きたいとする願いは、世界の人びとの共通のものです。わたしたちはそれをさら広げるために、憲法九条を空文化し、集団的自衛権の行使を認め、戦争準備をすすめる秘密国家をつくらうとする政府への批判活動と行動をつよめます。

### ★「戦争をさせない1000人委員会」に参加・賛同してください

「戦争をさせない1000人委員会」の運動への参加・賛同をお願いします。賛同個人1口1000円・団体1口3000円、複数口のカンパを歓迎します。

#### <郵便振替>

口座記号番号 00190-1-513413

口座名称 戦争をさせない1000人委員会（センソウワサセナイセンニンイインカイ）

上記の口座あてにお振込みをお願いします。通信欄に①お名前（あれば肩書き・団体名）、②お名前の公開の可否、③ご連絡先（メールアドレスまたはfax）についてお書き添えください。

手数料受取人負担の振替用紙も用意していますので、ご入用であればお申し付けください。

### ★署名活動に協力してください

早ければ今夏にも「解釈改憲」と閣議決定による「集団的自衛権行使」容認が行われることが予想されます。この動きに断固反対する世論醸成に向け、安倍首相に対する「戦争をさせない全国署名」運動をすすめます。第一次集約を5月末に設定します。

→署名用紙はウェブサイト <http://anti-war.info/shomei> からダウンロードできます。

ご連絡をいただければ署名に必要な資材（署名用紙、チラシなど）を必要枚数お送りします。

### ★日本全国に「1000人委員会」を！

「1000人委員会」は単に「1000人集める」ことが目的ではありません。あらゆる地域・職場に「1000人委員会」を立ち上げ、日本全体を「1000人委員会」のネットワークでカバーすることをめざします。

署名活動の推進だけでなく、地域における集会・学習会などにもとりこんでください。

どんな小さな集まりでも構いません。なお、立ち上げにあたっては事務局までその旨ご連絡いただければ幸いです。

### ★集会に参加してください

「1000人委員会」は国会情勢などを踏まえ、適宜中央集会などの行動を呼びかけていきます。安倍政権に対し、「戦争をさせない」という声をあげましょう。情報は随時ウェブサイト（<http://anti-war.info>）に掲載しますのでご覧ください。